



シラバス参照

タイトル「**2017年度 教養科目シラバス**」、フォルダ「**2017年度 教養科目シラバスー「わかやま」学**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	文化資源と地域再生 (アゴラセミナー1B)		
担当教員	前川 真行 西田 正宏 青木 賜鶴子 菊川 恵三 大橋 直義		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	集中	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項	全学部・全学年 実施場所：岸和田サテライト (岸和田市)		
備考			
科目名 (英語表記)	Culture heritage and community regeneration (Agora seminar 1B)		
授業の概要・ねらい	和歌山県を中心にその周辺地域（泉佐野市や岸和田市など）には、多くの文化資源が残っている。城は言うまでもなく、各地に伝わる伝承を記した碑や、寺社もそうであろう。名所図会のような文献に残されたこともまた「文化資源」と呼べるかもしれない。これら「文化資源」がはたして、その地域を再生するために有効にはたらくであろうか。あるいは有効にはたかせるためには、どのような方法が考えられるであろうか。以上のような視点から、さまざまな文化資源を取り上げ、その内実を知るとともに、その有効性について考察する。		
授業計画	<p>1. 開講場所 和歌山大学岸和田サテライト</p> <p>2. 開講時限 1限 9:30～11:00 2限 11:10～12:40 3限 13:40～15:10 4限 15:20～16:50</p> <p>3. 開講曜日 8月9日 (水) 1限 ガイダンス (西田) 2限 和歌山周辺をめぐっての学生との対話 (前川・西田) 3・4限 万葉の勝地としての和歌山を見直す (★菊川) 8月10日 (木) 1・2限 「まち」をあるくということ (★前川) 3・4限 道成寺をめぐる説話と伝承 (★大橋) 8月11日 (金・祝) 1・2限 『紀伊国名所図会』は地域再生に有効な視点を提供するか (★西田) 3・4限 蟻通神社と和歌をめぐる伝承について (★青木) 8月24日 (木) 1・2・3限 テーマごとの発表とまとめ (西田)</p> <p>※担当教員名に★を付した時限は一般市民の聴講を受け入れます。</p>		
到達目標	さまざまな文化資源についての知見を深め、それを活用する提案ができるようになることを目標とする。		
成績評価の方法	平常点及び発表（発表資料の提出）による。詳細は初回に発表する。		
教科書	授業中に適宜資料を配付します。		
参考書・参考文献	とくにありません。必要な参考書・参考文献等は教員が指示します。		
履修上の注意・メッセージ	とくにありません。		
履修する上で必要な事項	とくにありません。		

受講を推奨する関連科目	
授業時間外学習についての指示	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。
その他連絡事項	



Copyright (c) 2008 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.